

Outlook 2013 [POP 新規設定編]

—はじめに—

メール設定前に【設定項目表】を準備し、【メールアドレス】と【パスワード】をご確認ください

—動作環境—

本マニュアルは以下の動作環境で作成しております

- OS :Windows 7
- バージョン : Microsoft Outlook 2013
:Microsoft® Outlook® 2013 (15.0.5125.1000) MSO (15.0.5127.1000) 32 ビット

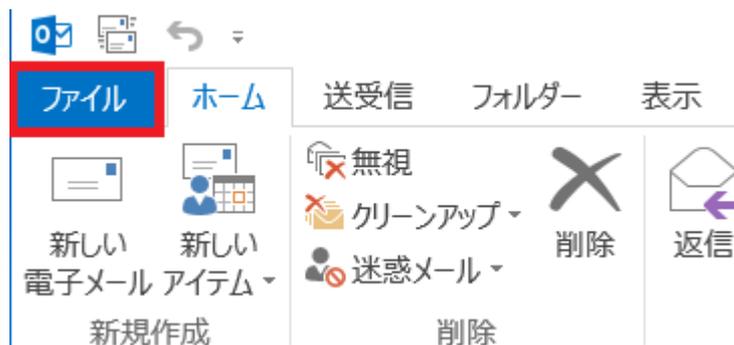
STEP1

Outlook 2013 を起動します



STEP2

【ファイル】をクリックします



STEP3

【情報】⇒【アカウントの追加】の順にクリックします

受信トレイ - ██████████ - Outlook



アカウント情報

POP/SMTP

+ アカウントの追加

アカウントとソーシャル ネットワークの設定
このアカウントの設定を変更、または追加の接続を設定します。
■ ソーシャル ネットワークに接続します。

メールボックスの整理
削除済みアイテムの完全削除や整理を利用して、メールボックスのサイズを管理します。

仕分けルールと通知
仕分けルールと通知を使用して、受信メッセージを整理し、アイテムが追加、変更、または削除されたときに更新情報を受け取ります。

STEP4

【自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)】を選択し、【次へ(N)】をクリックします

アカウントの追加

自動アカウント セットアップ
アカウントを手動で設定するか、または他の種類のサーバーに接続します。

電子メール アカウント(A)

名前(Y):
例: Eiji Yasuda

電子メール アドレス(E):
例: eiji@contoso.com

パスワード(P):

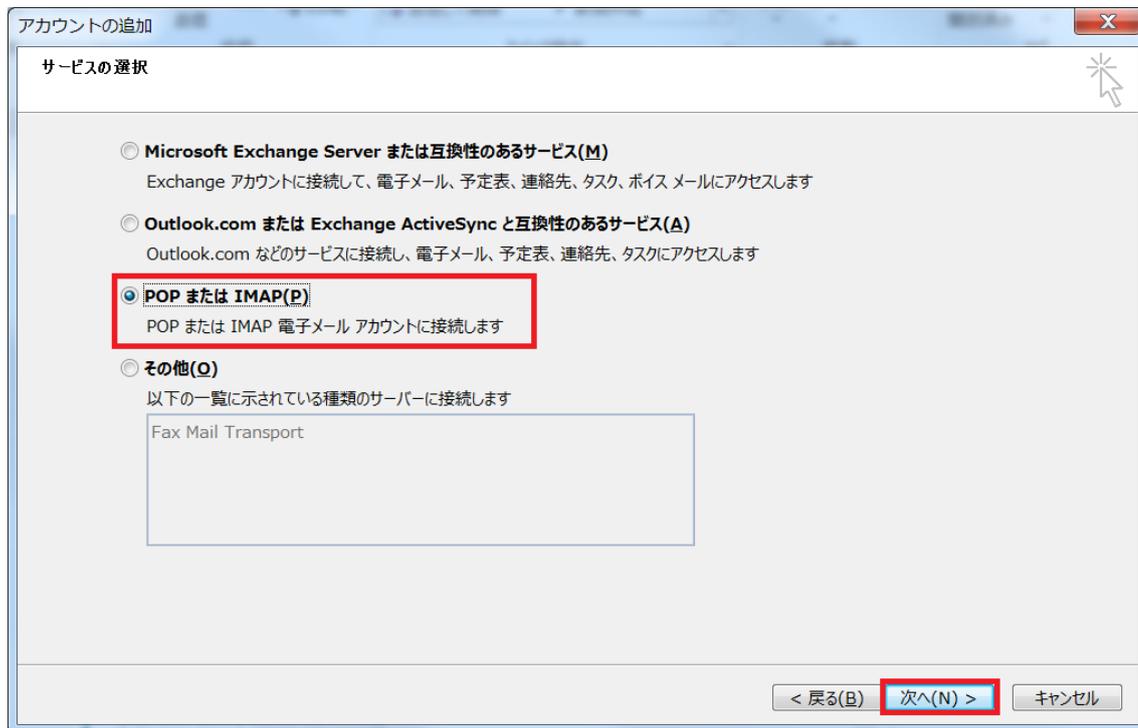
パスワードの確認入力(I):
インターネット サービス プロバイダーから提供されたパスワードを入力してください。

自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

STEP5

【POP または IMAP(P)】を選択し、【次へ(N)】をクリックします



STEP6

各項目に設定情報を入力し、【詳細設定(M)...】をクリックします

項目	入力内容
ユーザー情報	
名前(Y)	受信者に表示される名前です
電子メール アドレス(E)	設定項目表の『メールアドレス』を入力します
サーバー情報	
アカウントの種類(A)	『POP3』を選択します
受信メール サーバー(I)	『mbox.ueda.ne.jp』を入力します
送信メール サーバー (SMTP)(O)	『mbox.ueda.ne.jp』を入力します
メール サーバーへのログオン情報	
アカウント名(U)	設定項目表の『メールアドレス』を入力します
パスワード(P)	設定項目表の『パスワード』を入力します
パスワードを保存する(R)	チェックします
メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(O)	チェックしません

次ページに続きます

項目	入力内容
アカウント設定のテスト	
[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)	チェックします
新しいメッセージの配信先	
新しい Outlook データファイル(W)	チェックします
既存の Outlook データファイル(X)	チェックしません

アカウントの追加

POP と IMAP のアカウント 設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前(Y):

電子メール アドレス(E):

サーバー情報

アカウントの種類(A):

受信メール サーバー(I):

送信メール サーバー (SMTP)(Q):

メール サーバーへのログオン情報

アカウント名(U):

パスワード(P):

パスワードを保存する(B)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:

新しい Outlook データ ファイル(W)

既存の Outlook データ ファイル(X)

STEP7

【全般】 タブをクリックし、以下のように設定します

項目	入力内容
メールアカウント	
このアカウントを表す名前を入力してください ("仕事"、"Microsoft Mail サーバー" など)(N)	アカウントの識別用に任意の名前を入力します ※複数のメールアドレスを同一のパソコンでご利用の場合は、メールアドレスやご利用者名等を入力することをおすすめします

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

メール アカウント

このアカウントを表す名前を入力してください ("仕事"、"Microsoft Mail サーバー" など)(N)

UCVメール

その他のユーザー情報

組織(O):

返信電子メール(R):

OK キャンセル

STEP8

【送信サーバー】 タブをクリックし、以下のように設定します

項目	入力内容
送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)	チェックします
受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)	チェックします

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)

OK キャンセル

STEP9

【詳細設定】 タブをクリックし、以下のように設定し、【OK】をクリックします

項目	入力内容
サーバーのポート番号	
受信サーバー (POP3)(I)	『 995 』を入力します
このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)	チェックします
送信サーバー (SMTP)(O)	『 465 』を入力します
使用する暗号化接続の種類(C)	『 SSL 』を選択します

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー **詳細設定**

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 995 標準設定(D)

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 465

使用する暗号化接続の種類(C): SSL

サーバーのタイムアウト(I)

短い 長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

STEP10

「POP と IMAP のアカウント設定」の画面に戻ったら、【次へ(N)】をクリックします

アカウントの追加

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(Y): 上田 太郎
電子メール アドレス(E): @ueda.ne.jp

サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3
受信メールサーバー(I): mbox.ueda.ne.jp
送信メールサーバー (SMTP)(Q): mbox.ueda.ne.jp

メールサーバーへのログイン情報
アカウント名(U): @ueda.ne.jp
パスワード(P): *****
 パスワードを保存する(B)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
アカウント設定のテスト(I)
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:
 新しい Outlook データファイル(W)
 既存の Outlook データファイル(X)
参照(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

STEP11

受信と送信のテストが正常に完了したことを確認出来たら、【閉じる(C)】をクリックします

テスト アカウント設定

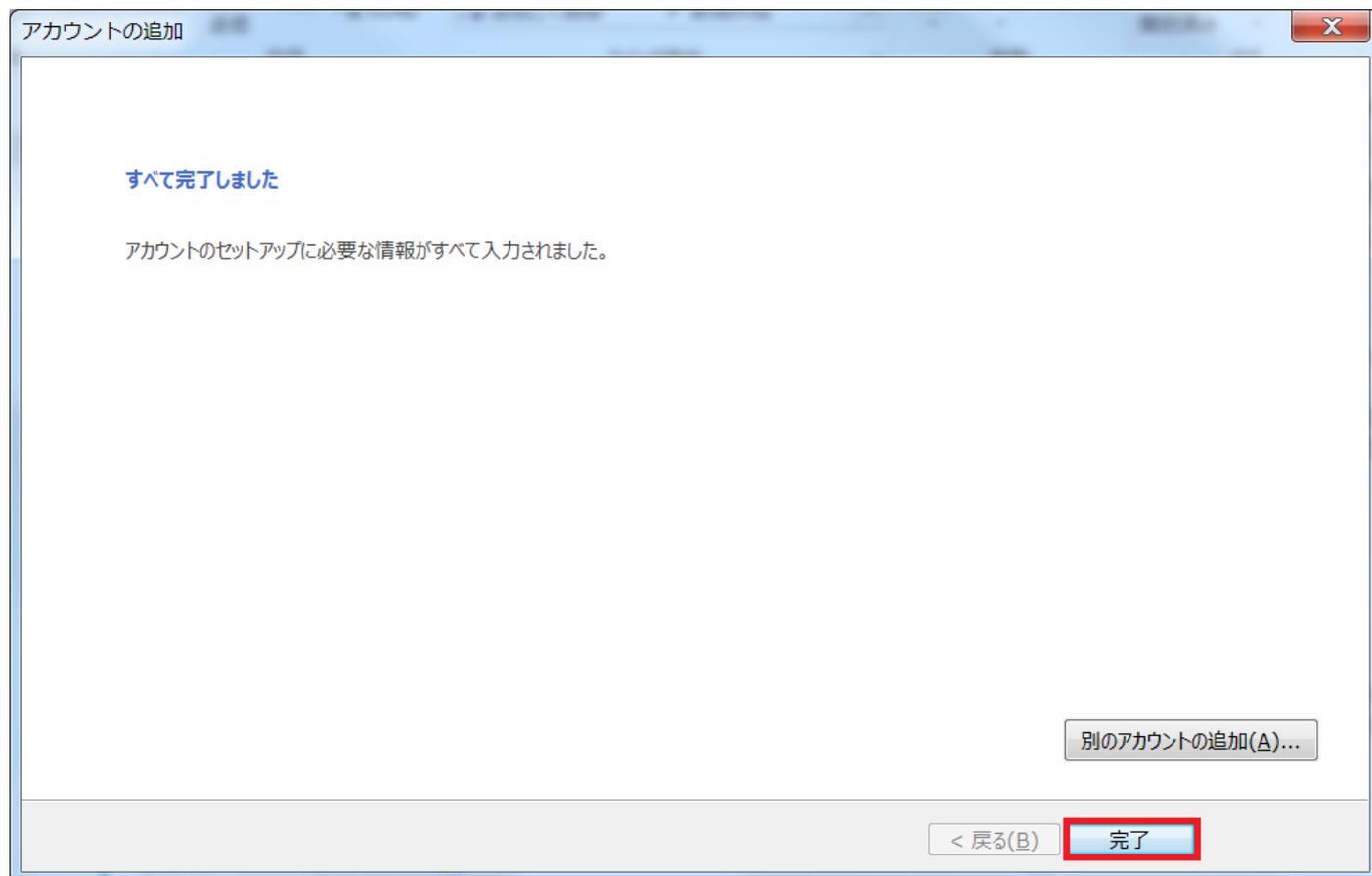
すべてのテストが完了しました。[閉じる] をクリックして続行してください。

中止(S)
閉じる(C)

タスク	エラー
タスク	状況
✓ 受信メールサーバー (POP3) へのログイン	完了
✓ テスト電子メールメッセージの送信	完了

STEP12

「すべて完了しました」の画面が表示されたら、**【完了】** をクリックします



以上で設定終了です